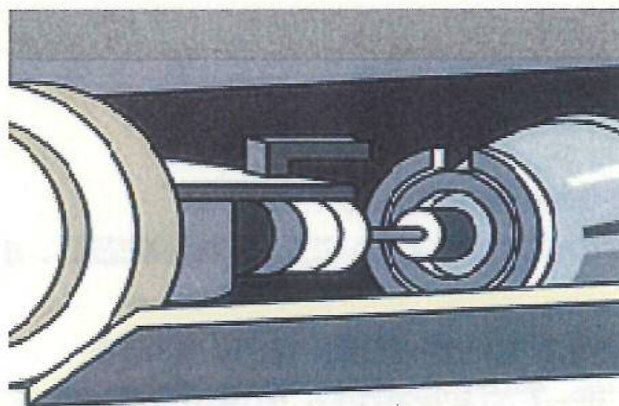


# カセットこんろの取扱について

- 下の図のように、繋げた部分を鉄板などで覆うと、熱がこもりやすくなり、カセットボンベが過熱され、爆発することがあります。カセットこんろに適した大きさの調理器具を使用しましょう。

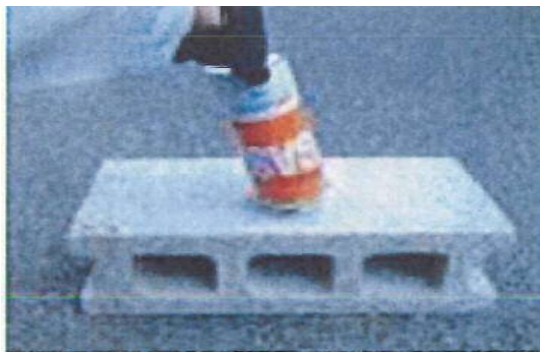


- カセットボンベの切込み部分を、こんろのボンベ受けガイド部分に確実に合わせてセットする。不確実な装着は、ガス漏れから火災になるおそれがあるため注意しましょう。



# カセットボンベのガス排出方法

- 1 屋外で安全に作業ができる場所を確保する。カセットボンベより風上に立ち、風下に人がいないことを確認する。
- 2 カセットボンベのキャップを外し上下を逆さまにする。
- 3 ガス抜きを始める前に、再度周りの安全を確認し、ガス抜きを始める。カセットボンベの底を持ち、下の図のように、先端部分（ステム）を石やコンクリートなどの硬いところに押しつけ、シューッという音とともに気化したガスが抜けていくのを確認する。このとき、大量にガスが抜けている状態なので注意すること。  
ガス抜きは必ず硬いものに押し当てて行うこと。土などの軟らかい場所で行うと、先端部分が目詰まりをしてガスが抜けなくなり、かえって危険である。  
未使用のカセットボンベの場合、1本当たり約7～8分ほどでガスが抜ける。一気にガスを抜くのではなく、安全を確認しながら数回に分けて行うこと。



- 4 ガス抜き終了後、容器を振り、サラサラとした音がしなくなれば正常にガスが抜けたため作業を終了する。まだ音がする場合は、ガスが残っているので再度1からやり直す。